

議会だより

166号

CONTENTS 3月定例会

- ▶P2 トピックス
 - ・令和8年度一般会計予算
- ▶P3 トピックス
 - ・地域福祉総合センター「いぶき」落成式典
 - ・(仮称)和田公園整備工事

POINT

▶P11 ※ 一般質問通告書をQRコードで公開
ここが聞きたい!一般質問に12名が登壇

- ▶P19 地区シリーズ(内浦地区)
- ▶P20 6月定例会日程予定



逆さ桜が綺麗です。
撮影者:MK
撮影場所:小黑飯



議会だより
アーカイブはこちら



議会だより
表紙応募はこちら

令和8年度 一般会計予算 **136億7962万6千円** 全員賛成で可決

■新規事業 ※下記の表以外の内容は本ページQRコードからご覧ください。

事業名	予算額	注目事業
政策推進一般事務事業	9901万4千円	・物価高騰対策支援
人口減少対策事業	680万円	・結婚新生活支援事業
社会福祉施設整備事業	2億5062万4千円	・駐車场上屋等整備事業 ・工事監理事業
児童虐待防止事業	826万3千円	・支援対象児童見守り強化事業委託料
地域医療推進事業	1353万円	・地域医療推進プランの策定
こども家庭センター運営事業	2352万7千円	・産後ケア事業委託料・施設改修等支援事業 ・保健福祉センター内床修繕工事
高浜漁協再整備事業	1億1799万8千円	・ハサップ対応に向けた水産加工場の改修 ・6次産業施設指定管理料
観光施設管理事業	1882万4千円	・ふれあい広場公衆トイレ解体工事(宇治区)
まちの駅運営事業	6575万8千円	・まちの駅長寿命化改修工事
公園整備事業	1億6500万円	・(仮称)和田公園整備事業、工事監理業務
防災対策一般管理事務事業	5001万円	・地域防災計画等修正業務 ・防災拠点倉庫整備事業
小学校施設整備事業	1億1081万9千円	・高浜小学校体育館空調設備設置事業
学校給食運営事業	1億6074万2千円	・給食センター解体事業

■特別会計・企業会計

会計名称	予算額
国民健康保険特別会計	10億6269万4千円
国民健康保険診療所特別会計	1億956万2千円
後期高齢者医療特別会計	1億9047万1千円
介護保険特別会計	11億7130万3千円
宅地分譲事業特別会計	1617万1千円
道路用地先行取得事業特別会計	1145万3千円

会計名称	予算額
水道事業特別会計	8億8798万6千円
下水道事業特別会計	18億566万3千円



新規事業
QRコード



(河島浩彦)

町内での検査がもっと安心に!若狭高浜病院のMRIが新しくなる

▶町内でより正確な検査を!

18年間使われてきたMRIを更新する。新しい装置は0.3テスラから1.5テスラに。より細かな病変を見つけやすくなる。

▶救急や通院の負担を軽減!

町内で検査が完結しやすくなり、救急搬送の時間短縮にもつながる。

▶医療体制を支えるために!

【補助額：1億2800万円】令和7年度一般会計補正予算

※MRI…超電導磁石式全身用MR装置

町は導入費用の一部を補助し、地域医療を支える。

▶令和8年度は医療推進プランも!

【事業費：1353万円】令和8年度一般会計予算 町全体の医療の将来像をまとめる「地域医療推進プラン」の策定が始まる。



導入予定の
1.5テスラMRI
イメージ

(井上聡美)

テスラ…磁場の強さを表す単位(数値が大きいほど鮮明な画像)

新たな地域
福祉拠点

TOPPS

「高浜町地域福祉総合センター」3月25日落成式典!

～4月1日より地域福祉総合センター「いぶき」が、
社会福祉法人高浜町社会福祉協議会を指定管理者として建物供用開始をスタート～

この施設は、地域福祉活動を推進するため高齢者福祉・障がい者福祉・地域福祉が一体となった拠点、また様々な方々が、デジタルを介して集い交流できる場としてデジタルDXの拠点、そして災害時には福祉避難所となり又災害ボランティアセンターとして機能を発揮できる防災拠点として、住民参加の促進、交流人口の拡大を図り地域住民が平等に安心して利用できる施設を目指している。高浜町の高齢化率は約32%、人口減少下において、今後の福祉課題に住民一人ひとりが関われるあらゆる世代間交流の場になることを望む。

また町の中心1か所に社会福祉協議会、地域包括支援センター、NPOおひさま、老人クラブ連合会、シルバー人材センター、行政の様々な相談機能を有した団体が入居。広々とした施設で、隅々まで目の届くような形で事業運営をしっかりといただき、「断らない」相談者をたらい回しにしない総合相談機能のより一層の充実が図られることを大いに期待したい。



工事費
内訳



年末年始(12月29日～1月3日)を除く
午前9時～午後9時の開館体制

【今後のスケジュール】

R8 4月～9月末

→老人憩の家「瑞祥苑」解体工事

R8 9月中旬～R9 3月末

→地域福祉総合センター駐車场上屋等整備工事

R9 4月

→グランドオープン予定



(大塚ひとみ)

住民参加でつくる(仮称)和田公園 整備工事が本格始動!!

▶令和8年度から整備工事が始まる

和田地区の新たな交流拠点となる(仮称)和田公園の整備工事が、令和8年度から本格的に始まる。

これまで住民参加のワークショップや意見募集を重ねて計画をつくり、3月27日の住民説明会では最新の整備内容が示された。

▶多世代が集う“まちの庭”をめざす

公園は芝生広場、散策路、遊具、回廊、駐車場など

を備え、子どもから高齢者までが日常的に利用できる空間となる。

公民館・小学校・保育所とつながることで、地区全体の活動を育む拠点となることが期待される。

▶工事は令和8～10年度の予定

整備工事は3か年で進める計画である。

完成後は、多世代が利用できる交流の場となることが期待される。



住民説明会



公園全体鳥瞰図(整備イメージ) (井上聡美)

3月定例会において全会一致で決定した案件

議案番号	議案名	関連ページ
【補正予算案件】		
議案第1号	令和7年度高浜町一般会計補正予算(第9号)	P5・6
議案第2号	令和7年度高浜町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	
議案第3号	令和7年度高浜町国民健康保険診療所特別会計補正予算(第4号)	P9
議案第4号	令和7年度高浜町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	
議案第5号	令和7年度高浜町介護保険特別会計補正予算(第2号)	
議案第6号	令和7年度高浜町下水道事業特別会計補正予算(第3号)	P8
【当初予算案件】		
議案第7号	令和8年度高浜町一般会計予算	P5・6・7
議案第8号	令和8年度高浜町国民健康保険特別会計予算	P5
議案第9号	令和8年度高浜町国民健康保険診療所特別会計予算	P9
議案第10号	令和8年度高浜町後期高齢者医療特別会計予算	
議案第11号	令和8年度高浜町介護保険特別会計予算	P9
議案第12号	令和8年度高浜町宅地分譲事業特別会計予算	
議案第13号	令和8年度高浜町道路用地先行取得事業特別会計予算	
議案第14号	令和8年度高浜町下水道事業特別会計予算	P8
議案第15号	令和8年度高浜町下水道事業特別会計予算	P8
【条例案件】		
議案第16号	高浜町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定	P9
議案第17号	高浜町特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定	
議案第19号	高浜町行政手続条例の一部を改正する条例	
議案第20号	高浜町一般職の職員の給与に関する条例及び高浜町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	
議案第21号	高浜町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	P9
議案第22号	高浜町共同墓地管理条例の一部を改正する条例	
【契約案件】		
議案第23号	水産物供給基盤機能保全事業 上瀬漁港(日引)浮消波堤補修工事 その2 請負契約	
【その他案件】		
議案第26号	高浜町海釣り棧橋施設及び遊歩道の指定管理者の指定	
議案第27号	高浜町広瀬山自然公園オートキャンプ場の指定管理者の指定	
議案第28号	はまなすパークの指定管理者の指定	
議案第29号	高浜町まちなか交流館の指定管理者の指定	
議案第31号	若狭広域行政事務組合規約の変更	

3月定例会において賛否が分かれた案件

議案番号	議案名	議決結果	阪本	井上聡	河島	松岡	釣本	矢野	西野	井上順	大塚	上尾	廣瀬	井ノ元	磯部	小幡	関連ページ
【条例案件】																	
議案第18号	督促手数料の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	P5・8
【契約案件】																	
議案第24号	高浜町老人憩いの家「瑞祥苑」解体工事請負契約	賛成多数可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P5
議案第25号	(仮称)高浜公園整備工事(土木)請負契約の一部変更	賛成多数可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	P5・8
【その他案件】																	
議案第30号	高浜町地域福祉総合センターの指定管理者の指定	賛成多数可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	P5

質疑 & 討論

■令和8年度高浜町一般会計予算

【議案第7号】

質疑：井上順也

町長の「物価高騰対策は、来年度、電気代補助を含めた少し長いスパンで対応したい」との答弁と整合性がないが、その考えについて伺う。

回答：西嶋町長

電気代については、調整中。数千万円の事務費や、手間がかかる。固まってきたら相談をする。世界情勢の変化と国の動向を見て対応する。

質疑：阪本新也

和田公園整備は必要だが、工事費総額約7億円中、付加施設の約4億円は過大。役割分担や規模、維持費含め財政面で再検討の余地はないか。

回答：建設整備課長

計画は地元意見を反映し適切規模。付加施設は管理や児童館代替機能を担い、周辺整備も必要。見直しでコスト縮減済で維持費は今後試算する。

■令和8年度高浜町国民健康保険特別会計予算

【議案第8号】

質疑：小幡憲仁

国保税値上げを伴う条例改正と予算を同時提出し、条例の改正前提で予算編成されている。条例否決なら予算が成立せず議会の独立判断を制約する。経緯と理由の説明を求める。

回答：住民生活課長

国の制度提示の遅れや県の指導を踏まえ検討に時間を要し、同時上程となった。否決時は歳入見直しの上で修正予算を提出する。

■令和7年度高浜町一般会計補正予算

【議案第1号】

賛成討論 釣本 音次

新しいMRI導入は、地域医療存続に寄与し良い政策である。

■令和8年度高浜町一般会計予算

【議案第7号】

賛成討論 釣本 音次

議案第24号、25号、30号の各論には反対だが総論では賛成。

■督促手数料の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定

【議案第18号】

反対討論 小幡 憲仁

県内で2自治体しか先行自治体のない督促手数料を100円から200円に倍増することの必要性や根拠が不十分。人件費の上乗せにも疑問があるため反対する。

賛成討論 釣本 音次

地方税法第330条に則り人件費、税の公平性の観点から督促手数料200円は合理的である。

■高浜町老人憩いの家「瑞祥苑」解体工事請負契約

【議案第24号】

反対討論 釣本 音次

いままでの経緯から発注には同意できない。

■(仮称)高浜公園整備工事(土木)請負契約の一部変更

【議案第25号】

反対討論 小幡 憲仁

契約額増額と工期延長の変更。増額理由の土壌改良は一定理解できるが、運搬方法変更や冬季対応は設計・工程管理に課題の可能性があり、検証不足で妥当性に疑義があるため反対。

反対討論 釣本 音次

中央体育館、庁舎も契約通り完成した。契約不履行で賠償金も払わず追加費要求は常識外れである。

■高浜町地域福祉総合センターの指定管理者の指定

【議案第30号】

反対討論 釣本 音次

高浜町地域福祉総合センター事業には(納得できない事があり)反対してきた経緯がある。



若狭高浜病院MRI更新に伴う購入費用の財源は

予算決算常任委員会 委員長 井上 順也

議案第1号 【全員賛成で可決】
令和7年度一般会計補正予算第9号について

高速道路残土処分場収入1億2千万円 減額

- Q 減額の理由は。
- A 舞鶴若狭自動車道4車線化工事の残土搬入がNEXCO側の工事スケジュール遅れにより年度内搬入が間に合わないため。

原子力発電施設等立地地域
基盤整備支援事業補助金

- Q 国の交付金25億円のうち高浜町はいくら配分され何に使うのか。
- A 配分割合は、県 1、立地自治体 1、周辺自治体 0.5の配分で、高浜町：約4億1600万円配分される。
現在は和田公園整備事業の財源として充当予定。

地域医療推進事業補助金1億2800万円 新規事業

- JCHO若狭高浜病院MRI更新に伴う購入費用の支援
- Q MRI導入補助は一般財源だが、関西電力の寄附金を充当できないのか。
- A 県が取りまとめる寄附金制度に8月に申請予定であり、採択されれば財源を寄附金に振り替え予定。
- Q 町内の開業医から「病院だけ1億円補助」は理解されるのか。
- A 開業医にはMRIがなく、精密検査は高浜病院へ紹介するため、地域医療連携がむしろ強化される。



若狭高浜病院

議案第7号 【全員賛成で可決】
令和8年度一般会計予算について

歳入歳出の総額は、歳入歳出それぞれ136億7962万6千円とするもの

2027年ワールドマスターズゲームズ関西高浜町
実行委員会補助金 1425万2千円 新規事業

- Q 大会をインバウンド誘客につなげるための環境整備として、周辺の・遊歩道施設などのハード整備を行う考えは。
- A 大規模整備は難しいが、景観サインや環境整備など可能な範囲で検討する。



若狭和田ビーチ (和田浜)

基金運用について

- Q 基金約100億円の運用の内訳は。
- A 現在は国債、福井県債、関西電力債を中心に約5億円(額面)を債券運用している。安全性を最優先としながら、基金を財源として有効活用する視点は重要。運用状況の整理と決算時の分かりやすい報告を検討する。

物価高騰対策支援事業 9544万5千円 新規事業
(1人1万円の「赤ふん坊や通貨券」を10月頃配布予定)

- Q デジタル通貨(はぴコイン)を使わなかった理由は。
- A デジタル通貨は事務経費が1000~2000万円程度と高額で、赤ふん坊や通貨は手数料1%程度で事務費が低いことと地域経済への波及効果を重視して商品券方式を採用した。

産業団地適地選定調査・構想検討業務委託料
726万4千円

- Q 事業の進捗状況と計画は。
- A 令和7年度に10か所→2か所に絞り込みし、令和8年度に具体計画(区画・費用・スケジュール)、ニーズ調査をおこなう。

家屋図新規作成業務委託 474万1千円 新規事業

Q なぜ家屋データ整備が必要なのか。

A 航空写真と連動させて課税客体※の正確な把握を行い、課税漏れや迅速な罹災証明発行の効果がある。



家屋図新規作成

※課税客体…税金がかかる対象で物、行為、その他事実全般のこと。

社会福祉費、地域福祉総合センター駐車场上屋等整備工事 2億5062万4千円 新規事業

Q 事業費の内訳、契約方法は。

A 外構工事：約1.5～1.6億円、駐輪場：約3500万円、倉庫：約1800万円、電気設備：約2500万円
その他：約200万円で指名競争入札を予定。

空き家対策推進事業 2362万2千円

Q 空き家問題への危機認識と今後の対応は。

A 人口減少とともに急増する課題である。行政が深く関与し制度化・予算化が必要。

中学校部活動地域展開事業 1158万3千円 新規事業

Q 部活動の地域移行はどのように進めているのか。

A 国の方針に基づき検討を進め、地域団体や関係者と調整中であり、段階的に移行を検討する。4月以降、休日は中学校の教諭が携わらないこととする。

保護者への説明は、年度明けて早い段階、大体5月の新1年生が新しい部活に入るまでには説明会的なものを開催する。

産後ケア事業委託料 664万4千円 新規事業

Q 民間委託のメリットと予定は。

A 専門人材（助産師）活用、将来的な民間主体運営へ移行、拠点施設整備による機能強化が図られる。

令和8年度から現行事業を継続しながら委託を開始し、令和9年度から拠点施設中心へ移行したい。



産後ケア事業

水産振興事業 1億753万5千円

Q 地元で魚が高い。町民還元が不足ではないか。

A 魚価向上（衛生管理強化）を優先してきた。一部は魚商を通じて、地元流通も実施している。

今後は地元流通をさらに意識して強化していく。UMIKARAは今後クーポンで還元するなど考えていきたい。

Q 定置漁業作業員の雇用が不安定では。

A 今後は、組合の社員か職員として雇えないか、課題として検討していく。



和田漁港

Takahama Town Parliament Regular Meeting

高浜町議会

6月
定例会



ぜひ議会傍聴にお越しください!

- 本会議はチャンネルOにてライブ配信中です!
- 議会日程は議会だより20ページに掲載しております。
- 次回定例会は6月2日(火)開会予定です。

どなたでも視聴いただけます!皆様のご意見をお待ちしております!

◆お問い合わせ：高浜町議会事務局 ☎0770(72)7710

補正予算案件1件、当初予算案件4件、条例案件3件、契約案件1件、その他の案件5件を審議

総務産業常任委員会 委員長 井ノ元 康夫

【賛成多数で可決】

令和7年度高浜町下水道事業特別会計 補正予算(第3号) 議案第6号

Q 下水道施設長寿命化工事などの工事請負費が1億1855万9千円と大きく減額されているが、その理由は。

A 長寿命化工事は国の補助事業だが、令和7年度は要求額の約4割程度しか配分されなかった。

特に、せせらぎランドの電気設備の修繕工事に対する予算が配分されなかった。

令和8年度高浜町水道事業 特別会計予算 議案第14号

Q 水道事業で収支が黒字となる場合、基本料金や水道料金の引き下げなど町民への還元も検討すべきではないか。

A 今後は大規模事業も控えており、料金の見直しも含め慎重に検討し、できるだけ負担増にならないよう配慮していく。

(仮称)高浜公園整備工事(土木) 請負契約の一部変更 議案第25号

Q 工事費が約2割増となる契約変更内容は。

A 建築工事と土木工事が同じエリアで重なるため同時施工が難しく、運搬方法の変更などが必要になった。建築工事の遅れは地盤改良の追加など現場条件による要因があり、業者だけの責任ではない。

令和8年度高浜町下水道事業 特別会計予算 議案第15号

Q せせらぎランドは耐震化されていないのか。

A 処理場施設は阪神・淡路大震災後に強化された耐震基準以前に建設され、耐震補強が必要であり、今後計画的に実施していく。

督促手数料の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定 議案第18号

Q 200円へ引き上げる理由は。また、手数料の算定に人件費や封筒代などを含めている根拠について。役場の本来業務の人件費を手数料に含めるのは適切ではないのでは。

A 督促手数料は発送にかかる実費相当を負担してもらうものであり、税負担の公平性の観点から先行自治体に合わせて200円に引き上げる。督促事務には郵送費だけでなく一定の事務作業も発生するため、その一部を実費として算入している。

高浜町行政手続条例の一部を改正する条例 議案第19号

Q これまで掲示板で行っていた公示をホームページでも見られるようにするのか。

A 広く閲覧できるようにホームページにも掲載する制度に改めるもので、国や裁判所でも同様の方法が取られている。

意見交換会

1月13日

高浜商工会青年部意見交換

高浜町役場にて、高浜町商工会青年部9名との意見交換を行った。議員側からは、主な活動を報告したのち、青年部会員から要望をお聞きした。十分な時間が無かった為、再度意見交換を要望した。



視察報告

旧城山荘改修計画に伴い 奈良県若草山 アンドホテル視察

令和8年2月4日・5日 奈良県若草山

昨年9月に「若狭湾プレミアムリゾート構想」で基本協定締結となった、 daylight株式会社が運営するホテルで、担当者との意見交換を行った。地域資源を活かし、訪れる人が豊かさを感じられる体験の創出を目指すとの説明であった。



総務産業



令和8年度会計予算、条例改正案など14件を慎重審議

厚生文教常任委員会 委員長 松岡 茂和

[全員賛成で可決]

令和7年度補正予算

国民健康保険診療所特別会計補正予算 議案第3号

- Q 減額補正理由は何か。
- A 近くに薬局ができたことで院外処方へ切り替えた。診療所の負担軽減になったことによる。

令和8年度当初予算

国民健康保険診療所特別会計当初予算 議案第9号

- Q 診療所長を迎えるが井階先生の立場は。
- A 寄付講座教員はこれまで通り、診療所副所長として、訪問診療、嘱託診療、外来、高浜病院に勤務していただく。
- Q 和田診療所長の住宅修繕は完成したか。
- A 完成した。診療に専念できるよう支援する。

介護保険特別会計当初予算 議案第11号

- Q 合同サロンがなくなったのはなぜか。
- A 参加人数の減少もあり、合同サロンの在り方を見直すことにした。
- Q 地域包括支援センターへの委託料総額は。
- A 目的ごとに6つの委託に分け、総額約3000万円となる。①一般介護予防事業②総合相談事業③在宅医療介護連携推進事業④生活支援体制整備事業⑤認知症総合事業⑥地域ケア会議推進事業

条例の制定・一部改正他

高浜町乳児等通園事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について 議案第16号

- Q 今後は誰でも通園制度が主流になるのか。
- A 全ての自治体がスタートするが従来の一時預かりも併用できる。
- Q 一時預かりがcocokaraとキッズこども園だけである。和田・青郷の方は高浜まで来てもらうのか。
- A 従来どおり実施。二つの園から段階的に広げる。
- Q 良い制度だが保育士等人材確保できるのか。
- A 保育士は国の配置基準を超える配置、補助員は各保育所に数名確保している。

国民健康保険税条例の一部改正する条例 議案第21号

新たに制定された子ども・子育て支援法に基づく納付金を、国民健康保険税に上乗せして徴収するための一部改正案

- Q なぜ高齢者が子育てに支払うのか。
- A 国民全体で子どもを支援し平等に負担していく法令が制定されたことによる。
- Q 国保税が令和12年をめどに県下統一されるが都市と地方は医療や所得格差がある。地方に大きな負担感がないよう働きかけを望む。
- A 県も高額療養費負担がないよう高額基金を投入しているが、不公平感がないよう伝える。

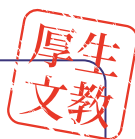
視察報告

住み慣れた地域で安心して暮らすために 高齢者と地域福祉の現状と課題を調査

令和8年2月9日 愛知県豊田市高齢福祉課

地域包括支援センターの運営及び高齢者支援の現状を視察調査した。

広範な機関団体との連携や相談しやすい環境、当事者主体の元気アップ教室高齢者見守りホットラインなど更に実効性ある取組みを実践されている。高浜町も取り入れたい。



意見交換会

3月13日

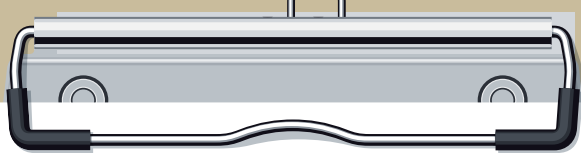
社会福祉協議会意見交換

地域福祉総合センター「いぶき」管理運営や地域福祉の総合拠点として、地域包括支援センター業務など運営の現状と山積する諸課題について情報を得るため議会厚生文教委員と社会福祉協議会職員と意見交換を行った。



Q 厚生文教常任委員会ってなに？
A 教育、保健、福祉などの議案などを細かく審査などを行うところよ。

発行日：令和8年4月24日(金)



議会運営委員会 委員長 井上 順也

議会運営の改善と議会改革について協議

議会運営委員会では、令和8年3月定例会の日程確認を行うとともに、議会運営の改善や議会改革の進め方について協議した。

今後も、議会活動の充実と議員の資質向上を目指し、必要な制度の整理や見直しを進めていく。

◆3月定例会の日程を確認

令和8年第1回3月定例会の日程について協議し、一般質問の提出期限などを含めた会期日程を確認した。

◆広報特別委員会の運用を見直し

議会だより作成への理解を深めるため、議員が

任期中に少なくとも一度は広報特別委員会を経験することを基本とする方向で検討していく。

◆住民との対話事業の整理

「議会出前報告会」や「議員と語ろう会」などの住民との意見交換の取り組みについて、分かりやすい制度となるよう整理を進めていく。

◆今後の議会改革の検討

一般質問の運用、議員問討議の充実、議員研修など、議会機能の強化と議員の資質向上に向けた課題について、今後も検討を進めていく。

議運開催状況

議会運営委員会年間予定表

3月末時点

検討課題	日程		5月		6月		7月			8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月													
	予定	実施	上旬	中旬	22日	上旬	中旬	30日	上旬	22日	28日	上旬	21日	下旬	19日	下旬	上旬	21日	下旬	上旬	中旬	27日	6日	16日	下旬	上旬	中旬	23日	3日	中旬	26日	上旬	19日	下旬			
定例会前議運(1ヶ月前・5日前)	●	●																																			
① 陳情書回答案協議	●	●																																			
	●	●																																			
② 改善策案検討	●	●																																			
	●	●																																			
③ 改善策具体案協議	●	●																																			
	●	●																																			
④ 陳情・請願処理に対する内部規定案検討・協議	●	●																																			
	●	●																																			
⑤ 条例改正案検討・協議	●	●																																			
	●	●																																			
⑥ プロセス改善案説明資料作成・公表	●	●																																			
	●	●																																			
2 会期日程検討・改定	●	●																																			
	●	●																																			
3 議員定数削減検討・改定	●	●																																			
	●	●																																			
4 通年議会検討・協議	●	●																																			
	●	●																																			
5 情報公開検討・協議(SNS等含む)	●	●																																			
	●	●																																			
6 守秘義務規定・罰則規定検討協議	●	●																																			
	●	●																																			
7 議員活動広報(公約実施状況を議会だより)	●	●																																			
	●	●																																			
8 議会報告会・意見交換会	●	●																																			
	●	●																																			
9 議員研修	●	●																																			
	●	●																																			

※予定は変更になることもあります

- 開催日予定
- 開催日
- 資料作成・修正
- ◎ 追加日程
- 検討完了
- 定例会



ここが聞きたい! 一般質問



一般質問要旨

一般質問の記事は質問した議員が各自で作成しており、内容や表現については各議員の文責において掲載しています。

広瀬とし子	①地域医療を守るために ②旧高浜病院の跡地について
矢野秀夫	①高レベル放射性廃棄物の最終処分場選定問題について
阪本新也	①道路の複線化、強靱化について ②高浜町公共施設等総合管理計画(改訂版)について ③少子化に伴うスポーツ少年団の再編・存続に対する支援について
西野朋宏	①冬期間における災害対策と複合災害への備えについて
上尾徳郎	①西嶋町政、令和8年度当初予算にかける思いは ②「人口減少」に対する高齢者対策について
井上聡美	①大規模改変期を迎える和田地区 ～町の将来像と政策判断を問う～ ②「聞こえの格差」を放置しない町へ ～補聴器助成の創設を提案する～ ③情報空白のまま迎える4月 ～中学生の休日部活動の地域展開の現状確認～
松岡茂和	①高浜町景観条例の制定について ②地域包括支援センター業務の実効性について ③高齢者住宅建設について

井ノ元康夫	①本町のハラスメント対策について
小幡憲仁	①若狭湾プレミアムリゾートエリアプロジェクトと城山公園・城山荘の再整備について ②国民健康保険税について ③水道の鉛管交換計画について ④子どもの権利条例の策定について ⑤補助金行政の公平性の確保について
大塚ひとみ	①関西電力の新たな地域振興策について ②津波避難場所の整備について ③期日前投票所の4ヶ所開設について
井上順也	①高浜町内道路陥没の未然防止措置について ②能登半島地震の対策推進状況について ③地域ふれあいサロンの支援について ④町内河川の除草作業の支援について ⑤B&G体育館の更新について
釣本音次	①地場産業の補助制度について問う ②浜の景観の改善について問う ③高浜原子力発電所の安全対策と核のゴミの最終処分地 放射性物質の半減期を大幅に減らす高速炉について

一般質問って?

議員が高浜町の行政一般事務や将来に対する方針などについて、執行機関に質問することなんだ。



ひろせ としこ
広瀬 とし子

地域医療を守るためには

回答：西嶋町長

高浜病院は町内における基幹病院で今回MRIが18年経ち機能が落ちてきているので機能するように対応する

問 JCHO高浜病院のMRIは平成20年3月に導入された。18年経った今、機能低下による画質が悪くなり令和8年2月に更新が難しい。

高浜病院にはMRIが必要である。

住民が安心して医療が受けられる医療機関でなければならない。高浜病院には必要不可欠である。

町としての考えを伺う。

保健 MRIを更新することにより迅速な診断、治療による重症化、後遺症の予防、急性期治療後の受皿としての回復期医療の充実、

可能な限り町内で医療を完結させ、住民の時間的、経済的負担の軽減、脳ドックやがん検診の拡充による検査件数増加にもMRI



MRI

が必要不可欠である。

地域の住民が安心して地域で医療が受けられる体制を整える。

◆旧高浜病院の跡地について

問 昭和46年若宮区から宮崎区に高浜病院が移転してから跡地は何年も雑草や花の花粉が飛散しており、町民から苦情が出ている。

景観が良い場所である。今後、更地のままか、何か考えがあるのか伺う。

総務 旧高浜病院の跡地は、一般利用はなく、6次産業施設周辺でのイベント等の際に臨時駐車場として使用されている現状である。

今後、シーサイド計画、また、スマートタウン構想のエリアに含まれることから、計画と連動した一体的な活用について検討を進めていく。



旧高浜病院跡地

発行日…令和8年4月24日(金)



矢野 秀夫

高レベル放射性物質廃棄物の最終処分選定問題は

回答：西嶋町長

立地地域としての責任と自負をもって考える

問 高レベル放射性廃棄物の最終処分場選定問題について、原発立地自治体である高浜町としてどのような基本姿勢で臨むのか。

町長 原子力発電所を有する立地自治体として、この問題を他人事ではなく「自分事」として捉える必要がある。

その上で、国のエネルギー政策の一環としてバックエンドまで含めた責任ある対応を国と事業者が進めるべきであり、高浜町としても全国の立地自治体と連携しながら議論に関与していく。

問 処分場選定や核燃料サイクルの現状について、町民への情報提供や理解醸成をどのように進めるのか。

防災 広報紙「広報たかはま」でエネルギーや原子力に関する情報発信を行い、核燃料サイクルの仕組みや

必要性について特集を組むなど周知に努めている。今後も講演会や勉強会の開催、NUMOなど関係機関と連携した情報発信を通じて、町民理解の促進に取り組んでいく。

問 最終処分問題の解決に向け、国や電力事業者とどのように連携していくのか。

防災 全国原子力発電所所在市町村協議会のバックエンド検討委員会などを通じて国へ提言を行い、処分地選定プロセスの見直しや国民理解の促進、国と都道府県の連携強化、受入地域への振興策の充実などを求めていく。

私は、将来的な原発廃止の可能性も見据え、地域の将来財源や世代間の課題としても重要なテーマであると指摘し、今後も前向きに取り組む必要性を述べた。



阪本 新也

インフラ整備状況は

回答：西嶋町長

インフラ整備は重要であり、強靱化を図っていく

問 道路の複線化・強靱化はどう進んでいるか。

建設 国道27号青葉改良は、令和3年度の事業化以降、測量・設計・地質調査を進め、令和7年には地元説明会や境界立会いを実施。

今後は未測量区間の作業や用地説明を進めるが、完成年度は未定。周辺道路は国交省と連携し、六路谷線交差点改良や工事用道路整備を進行。踏切改良はJR西日本との協議が必要で、長期的検討。南山手線延伸は必要性を認識しており、既存案にこだわらず最適ルートを検討。

佐伎治踏切～湯谷入口間は令和8年度に概略設計予算を計上し、地元協議を進める。

問 公共施設管理計画の進捗は。

こども 児童センター維持管理費は高浜406万円、和田

261万円、青郷430万円。高浜は令和9年度中の解体着手を目標とし、他2施設も代替機能確保後に順次廃止予定。

教育 青郷公民館は空調更新、防水工事、今後のLED化やEV更新を検討。地域意見も反映する。

産振 公衆トイレは個別方針こそ未定だが、台帳で老朽度や利用状況を整理し、存続・更新・集約・廃止を地域の声も踏まえて再検討中。

問 少子化によるスポーツ少年団再編への支援は。

教育 少子化で団員減少が進み、町内は8種目10団体、10年で3割超減。野球3チーム統合は地域スポーツ維持の前向きな判断と評価。

町長は、合併に伴うユニフォームや用具などの負担について実情を聞き、既存制度の拡充や必要なら新たな支援も検討する。



南山手線(佐伎治踏切付近)



青郷公民館



にし の ともひろ
西野 朋宏

冬期間における災害対策と 複合災害への備えは

回答：西嶋町長

冬季複合災害に備え体制強化と
訓練は重要である

問 冬期間の大雪や寒波発生時の初動対応はどの
ように行うのか。

防災 地域防災計画に基づき災害対策本部を設置し、
気象情報の収集、道路状況の確認、除雪体制の確保、
住民への情報伝達などを迅速に行う体制としている。

問 独居高齢者や要支援者の安否確認体制はどう
なっているのか。

防災 要支援者名簿や個別避難計画を整備し、民生
委員や自主防災組織と連携して安否確認や避難支援を
行う体制を進めている。

問 集落孤立への備えはどのように進めているのか。

防災 分散備蓄の整備や医薬品・生活物資の確保、道
路計画に基づく通行確保、衛星電話などを活用した情

報収集体制を整えている。

問 除雪作業中の事故など二次災害防止対策は。

防災 複数人での作業や安全装備の使用を呼びかけ
るなど、住民への注意喚起を行っている。

問 冬季に原子力災害が重なった場合の対応はどう
考えているのか。

防災 住民避難計画に基づき屋内退避や避難所開設、
避難経路確保などを想定しているものの、冬季条件を
想定した実動訓練は十分ではない。

最後に私は、計画と現場対応の乖離
を埋めるためには実働訓練や継続的
な検証が重要であると指摘し、国・
県や周辺自治体と連携しながら、実
効性ある冬季災害対策と複合災害へ
の備えの強化を求めた。



うわ お とくろう
上尾 徳郎

「施政方針」令和8年度当初予算 に込められた町長の思いとは

回答：西嶋町長

基本的には、経済的基盤をしっか
りと未来へつなぎ、安心して暮ら
せる魅力ある町を徹底的に先に進
めていく。

問 まちづくりの土台は各地区、集落だが、コミュニ
ティの希薄化や少子高齢化による人口減少もあり、区
の行事や運営および財政的負担も大きくなっている現
状がある。町の直接的な区への財政支援制度を願う。

町長 各地区、団体の地域コミュニティの活動の継続
が町全体の活力であり元気につながっていると、区長
会との話し合いでも話している。必要な支援を子育て
やスポーツなどへのつながりなどへの対応も含めて検
討を進めていきたいと考えている。

◆人口減少・高齢者対策について

問 高齢者が元気に働きながら余暇を楽しみ、健康
寿命を伸ばし社会参加することを「人口減少対策」の
視点をもって、「高齢者対策」に取り組むべきと思うが
見解を伺う。

保健 指摘の通り、人口減少対策には重要な視点と認

識している。団塊の世代がすべて後期高齢者となった
現在、従来の枠組みだけではなく、就労、健康づくり、
社会参加、移動支援、住まいの確保などを一体的に進
める、高齢者の特性を考慮したまちづくりの視点が重
要となると考えている。

問 健康寿命延伸を目指す老人会活動や地域活動
の中で「健康アプリたかはまプラス」の活用の検討は。

保健 4月から運用を開始するが、様々な活動と連携
を考えており、高齢者と保健事業の一体事業での高齢
者の方々の参加活動の取り組みにもポイント付与によ
る交流の促進などにも拡充していきたい。



問 高齢者住宅の整備に向けたアンケート調査の結
果速報が示されたが、整備に向けた取り組みは。

保健 詳細な分析を進めており、現時点では積極的な
住み替え希望層は多くないが、約半数が潜在的な検討
層と把握している。包括的な視点で高齢者住宅のあり
方が必要と考えている。



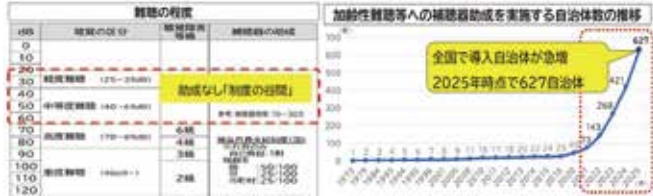
いのうえ さとみ
井上 聡美

補聴器助成制度を、町独自に検討する考えはあるか

回答：西嶋町長

支援を基本にして諸調整をしていきたい

◆“聞こえの格差”を放置しない町へ



問 軽度・中等度難聴者の人数や困り事を町はどの程度把握しているのか。

保健 相談件数は年間数件程度で、十分に把握できていないのが現状である。症状の程度や生活への影響が個々に大きく異なるため、正確な人数や困り事の把握は難しい面がある。今後、地域包括支援センターや医療機関と連携を図り、現状把握に努める。

問 加齢性難聴による社会参加の断念や孤立の状

況を、町はどのように受け止めているのか。

保健 加齢に伴う聴力低下が会話の困難さや外出控えにつながり、社会参加の機会を減らしてしまうことについては重要な課題と受け止めている。

◆大規模改変期を迎える和田地区

和田地区は、小学校、公園整備、雨水対策、保育所など、複数の事業が同時期に進む改変期を迎えている。



問 和田地区の魅力向上に向けた地域づくりをどのように考えているのか。

総政 観光や路地空間など独自の地域資源を生かし、日常の暮らしの中で自然や人との交流を感じられる空間づくりをめざす。

また、若者世代の定住促進や教育環境の基盤整備を進め、持続可能なまちづくりに取り組んでいく。

問 和田地区の最も重視する課題は。

総政 町長施策にある子育て環境、教育環境の充実がメインになる。地域特性を生かしたまちづくり、人口減少に対する課題の施策を考えていきたい。



まつ おか しげ かず
松岡 茂和

高浜町景観条例の実効性を問う

回答：西嶋町長

規制重視でなく、美しい景観を守ろうとする理念の中で進めていく

問 高浜町は今年、景観条例が制定されるが、広く町民に周知理解を得て、実効性のある景観条例にするべきだと思う。町や町民の責務とは何か。

建設 計画がないと条例が先行しても実効性がない。町民アンケートや町民代表有識者による景観検討委員会を立ち上げ、議論を重ねてきた。

町民、事業者は景観への協力努力義務が定められている。町として補助制度や情報提供、啓発で後押ししたい。

問 まちなかの廃屋、空き地の景観悪化や県外業者の乱開発を防ぐための対策をどう進めるのか。

建設 今後は景観計画に基づき景観重点地区を設け、重点地区は許可制とし、良好な景観は刑罰では進まないため補助制度を設け積極的に支援する。

◆地域包括支援センター業務の実効性について

問 地域包括支援センター業務を社会福祉協議会に委託しているなか、業務が増大するなか、保健師、主任ケアマネージャー、社会福祉士が、医療機関、行政や諸団体と連携した高齢者の包括的支援が求められるが、今後人材確保と関係機関との連携はできるのか。

保健 包括的相談支援、権利擁護、成年後見制度の業務は町の専門職が対応し、支援体制の充実を図る。連携体制は7年度に保健福祉センターで業務を行っており、8年度から地域福祉総合センターに移り連携強化体制ができる。

◆高齢者住宅建設は本当に必要か

問 先のアンケート調査の結果、多くの高齢者は持ち家があり、住みかえを望んでいない。一人暮らし高齢者は住宅建設より生活支援ニーズを求めている。空き家や空きアパートの借り入れ対応してはどうか。

保健 要支援者優先のケアハウスや軽費老人ホーム誘致、空き家・空きアパート借り上げも有効な選択肢である。アンケート結果を踏まえ総合的に判断したい。





井ノ元 康夫

本町のハラスメント対策は

回答：総務課長
職場環境づくりに取り組む

問 相談件数の推移や内訳、把握方法と相談窓口の利用状況、専門家の活用体制、職員の士気低下や離職による住民サービスへの影響、予防に向けた組織文化や研修のあり方について伺う。

特に、相談しづらい環境の有無や、全職員の意識向上、風通しのよい職場づくりの必要性の考えを伺う。

総務 相談窓口は総務課を中心に設置しているほか、人事担当とは別に各職場から選任した衛生推進者9名による相談体制を整え、月1回の衛生委員会で情報共有や研修も実施している。

また外部相談先として、メンタルヘルスに関わる機関や心理士による定期相談日を設け、福井県人事委員会への相談も周知している。

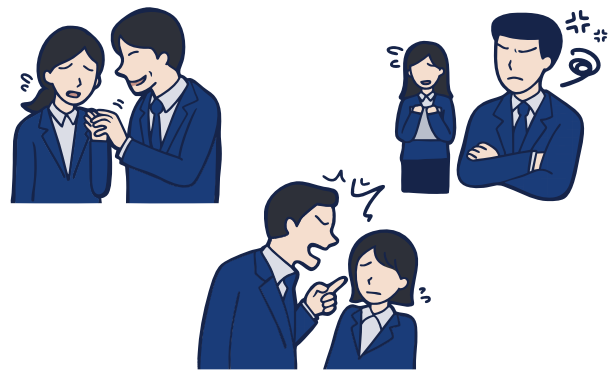
相談内容の詳細や件数については、プライバシーや相談者保護の観点から公表を控えるが、対応にあたつ

ては相談者の意向を尊重し、必要に応じて専門職や第三者機関の同席のもと聞き取りを実施している。

さらに、内容に応じて関係者への調査を行い、場合によっては弁護士の助言を得て審査委員会で処分を決定するケースもある。

近年は特にカスタマーハラスメントに関する相談が増加している。

加えて、未然防止策として全職員向けのハラスメント研修や、管理職対象の研修を実施しており、今後も継続して職員が安心して働ける職場環境づくりに取り組む方針である。



小幡 憲仁

城山荘再整備は民間投資誘導の当初趣旨を堅持すべき

回答：産業振興課長
民間事業者と基本協定を締結。施設の所有形態、資金調達など検討中

問 城山荘再整備は町施設としての整備ではなく民間投資誘導という当初趣旨を踏まえ進めるべき。

産振 施設の所有、資金調達など整理中。公園利用や地域利用も考慮し、宿泊機能やコンベンション機能の在り方を検討中。



民間資本の改修が期待される城山荘

◆国民健康保険税

問 国保税へ子ども・子育て支援納付金の上乗せな

ど住民負担増が懸念される。基金活用による負担軽減策を検討しないのか。

住民 法改正で国保税に上乗せが必要。基金は県内保険料統一も見据え一定額の確保が必要。

◆水道の鉛管交換計画

問 国は水道鉛管の交換計画策定を求めている。町の対応は。

上水 計画的に交換を進め鉛管残存数の削減に取り組む。

◆子どもの権利条例の策定

問 子どもの権利を明確にする条例制定を提案。町の見解を問う。

こども 子どもの意見を政策に反映する仕組みづくりを進める中で検討。

◆補助金行政の公平性の確保

問 町の産業振興課長が漁協役職を併任している。補助金行政の公平性・透明性の観点から利益相反の可能性はあるのでは。

副町長 併任は派遣研修で実施。法律相談で遵法性を確認する。漁協では補助金申請には関与していない。



おおつか
大塚 ひとみ

関西電力の新たな地域振興策について高浜町はどのような対応するのか

回答：西嶋町長

発電所がフル稼働し、電力量も一番大きく供給している背景から、電力に見合う策への対応が必要

問 どのような内容で寄付申請するのか。

総政 共創会議関連事業に注視しながら、町として必要性の高い分野を整理し、関係機関と連携して適切に対応して行く。例年8月頃に年度採択事業の審査が行われる。地域医療の充実、医療機器の更新等も県と協議を進めたい。

◆津波避難場所の整備について

問 能登半島地震の際、津波避難警報の教訓から、和田地区は海拔が低いため、指定避難場所の6か所のうち5カ所について津波時は使用不可。国道27号線より南側の適地を確保し、津波避難の防災公園、高台整備などの検討を。全町4地区についても。

防災 改めて徒歩避難の徹底、指定避難場所の分散化、地域での声かけ等、協働体制の重要性を強く認識した。町民から、高台避難場所の追加での確保、備蓄

物資の整備等の声も多く、高台利用の可能性について調査を進めており、防災計画に反映し、ハザードマップとして新たに配布する予定である。

今後、高台避難、防災公園と普段使いも含め適地があれば、検討していきたい。



◆期日前投票所の4か所開設について

問 期日前投票は原則である投票日投票の例外として行われるものだが、今やその様相は大きく変化している。投票行動に不公平感が出る可能性の排除、民主主義にかかるコストは受け入れざるを得ない理由から、来春の統一地方選では、町内で整備された各公民館を活用し、町内4カ所の期日前投票所の開設を。

総務 現状では人的な体制から難しい状況である。各市町の実例を参考にして、一度選挙を執行する選挙管理委員会で協議、検討を行いたい。



いのうえ じゅんや
井上 順也

高浜町内道路陥没の未然防止対応は

回答：上下水道課長

8年度に、埋設された町内4.5kmのコンクリートブロック下水道管をテレビカメラで点検し対応する。

◆能登半島地震の対策推進状況について

問 具体的施策実施、進捗状況、周知は。

防災 現在までに対策30項目のうち、18の事業については既に着手、または完了(防災アプリでの情報集約等)。

広報は、今後はどこまで進んでいるのか、次に何をを行うのがより分かりやすく伝わるよう情報発信する。

◆地域ふれあいサロンの支援充実について

問 ふれあいサロン運営費を支援者が持ち出ししている。運営費の増額支援ができないか。男性高齢者も参加しやすいサロンとして充実できないか。

保健 運営費に係る部分について実態を調査し、検討する。

男性参加は、いろんなことを考えていきたい。男性

の方はサロンがだけでなく、町の事業とか、男性が来ていただけるよう併せて考える。

◆町内河川の除草作業の支援について

問 町内河川等の除草作業は、高齢化や担い手不足で除草作業が困難な状況である。

自動除草機等の購入補助や貸与ができないか。

町長 機械のほうも工夫の中の1つとして、効果的なら対応をするよう検討をしてみる。

◆B&G体育館の更新について

問 2年前の答弁では、老朽化しているB&G体育施設の整備更新計画は今後、前向きに検討していくとの答弁であった。その後の更新計画進捗状況は。

町長 まずは、応急的改修はする。

企業誘致の機能も確保しなければいけない。体育施設とのバランスを正面に置いて考える。



B&G体育館内部



つりもと おとし
釣本 音次

高浜町を核のゴミの最終処分候補地としないのか

回答：西嶋町長
今まだ明確に決めていない

問 福島第一原発事故の教訓は、水素爆発を起こしても発電所敷地内に閉じ込めておけば避難、除染、補償金もいらぬし、この対策をすればよい。

具体的にはタービン建屋の上に放射線物質を閉じ込めるスペースを造っておき、格納容器外壁にあらかじめ扉をつけておき、水素爆発までに時間があるので扉を開けておけば、爆風によりスペースに放射線物質を閉じ込められ、解決できるが。

町長 現状で対応できると考える。



◆高浜町の特産品を扱う業者への設備補助制度について

問 経済が30年以上低迷する現在、天ぷら、ちくわ、餅、饅頭などの地元特産品の設備補助制度はないのか。

町長 地場産業の振興や継続性の重要性は認識しており、国、県の補助制度を活用し、町もバックアップする。

産振 現在、町単独の制度はない。

国、県の補助制度利用の処理は煩雑だが手助けはする。

◆浜の景観改善について

問 砂浜はシーズン中の夏はきれいだがシーズンオフはとても観光地とは言えない。

年中責任を持って清掃する団体(2名想定)が必要ではないか。

町長 和田地区はアジアで最初にブルーフラッグ承認を得ており、町内の砂浜を年がら年中綺麗にする。

産振 団体があれば委託したいし、人手不足を補う自動清掃機器の導入も検討する。

議会の動き



1月

- 5日(月) 若狭高浜漁業協同組合 初市
- 6日(火) 広報特別委員会
- 9日(金) 広報特別委員会
- 10日(土) 消防出初式
- 11日(日) 令和8年 はたちのつどい
- 13日(火) 福井県町村議会議長会 正副会長会
関西電力㈱新年ご挨拶
商工会青年部との意見交換
- 14日(水) 関原懇 新春懇談会
- 19日(月) 全員協議会／議会運営委員会
人口減少課題対策特別委員会
大分県杵築市行政視察(海業)・意見交換会
福井県原子力安全管理協議会(安管協)
- 20日(火) 石川県白山市行政視察(地域医療)
- 21日(水) 高浜・おい総合振興協議会
- 23日(金) 若狭地方町村議会議長会 議員・事務局職員研修
- 25日(日) 文化財防火訓練
- 27日(火) 例月出納検査
- 28日(水) 原子力懇談会
嶺南広域行政組合議会 代表者会議
- 28~29日 人権啓発研究集会
- 31日(土) 部落解放同盟 新春旗開き

2月

- 3日(火) 議会運営委員会
新知事あいさつ
- 4~5日 総務産業常任委員会 視察研修
- 10日(火) 厚生文教常任委員会 視察研修
- 12日(木) 福井県市町総合事務組合議会 定例会

- 12日(木) 福井県自治会館組合議会 定例会
- 13日(金) 福井県後期高齢者医療広域連合議会
全員協議会・定例会
- 16日(月) 若狭消防組合議会 定例会【開会】
- 18日(水) 人口減少課題対策特別委員会／全員協議会
- 20日(金) 福井県町村議会議長会 定期総会
- 24~25日 議案事前説明
- 25日(水) 交通安全祈願式
- 26日(木) 議会運営委員会
- 27日(金) 例月出納検査

3月

- 2日(月) JCHO若狭高浜病院地域協議会
- 3~19日 3月定例会
- 9日(月) 若狭広域行政事務組合議会 代表者会議
- 11日(水) 高浜中学校 卒業証書授与式
- 13日(金) 高浜小学校 卒業証書授与式
和田小学校 卒業証書授与式
内浦小中学校 卒業証書授与式
- 17日(火) 青郷小学校 卒業証書授与式
- 22日(日) 高浜消防団消防特別訓練
- 24日(火) 例月出納検査
- 25日(水) 地域福祉総合センターいぶぎ 落成式
若狭広域行政事務組合議会 全員協議会・定例会
- 26日(木) 嶺南広域行政組合議会 定例会
- 28日(土) 若狭高浜漁業協同組合 通常総代会
高浜町舞鶴高専学生用住宅 供用開始記念式典
- 30日(月) 若狭消防組合議会 定例会【閉会】
福井原子力センター 理事会
福井県原子力安全管理協議会(安管協)

【県原協】 福井県原子力発電所所在地議会特別委員会連絡協議会

【関原協】 関西電力原子力発電所立地町議会連絡協議会

【全原協】 全国原子力発電所所在地市町村協議会

【安管協】 福井県原子力環境安全管理協議会

関西電力「高浜発電所の状況と今後の予定等」 「使用済み核燃料対策ロードマップ進捗状況」を確認

原子力対策特別委員会 委員長 上尾徳郎



◆高浜発電所の現況報告

説明者 高浜発電所所長

■現況と今後の予定

- ・1号機は昨年12月に発電を再開。
- ・2号機は1月に定検入り。
- ・3号機は4月に定検に入り、蒸気発生器の取替工事を予定。
- ・4号機は11月より定検入りし、蒸気発生器の取り替え予定。
- ・令和8年度から、炉内構造物保管庫の設置工事予定。乾式貯蔵施設設置計画は事前了解後、速やかに進めたい。

■使用済み燃料対策ロードマップの進捗状況

- ・六ヶ所再処理工場のしゅん工に向けた設工認の説明、検査、保安規定、各項目における計画の状況を確認。

- ・国からの、日本原燃や電力各社へ要請事項及びそれに対する関西電力の対応と今後の対応を確認。
- ・使用済みMOX燃料の仏国への輸送容器の準備を進め、国土交通省の承認後、容器承認申請を行い、輸送容器を制作中である。

Q 中近東の紛争の長期化による発電所の将来的なエネルギー状況の不安要因の考え方は。

A 社会情勢が日々変わるが、ロードマップや他の工事を計画通り進めるようにある程度余裕をもって進める。

◆原子力に関わる交付金制度及び収入について

説明者 総務課・防災安全課

- ・電源三法交付金について、法律のあらましや交付金の種類と概要。
- ・その他、原子力関連の交付金について



若狭消防組合議会 定例会報告



若狭消防組合議会 組合議員 阪本新也

2月16日、若狭消防組合消防本部3階議場で定例会が開会され、議員14名全員が出席した。

議案第1号「令和7年度一般会計補正予算(第3号)」

消防ポンプ自動車購入事業の事業費を繰越明許費とするもので、全員賛成で可決。

議案第2号「令和8年度一般会計予算」

消防・救急体制の充実や施設装備の安全性向上、消防団活動環境の改善、人材育成などを柱とし、総額17億2290万6千円で全員賛成で可決。

議案第3号「職員給与条例の一部改正」

議案第4号「火災予防条例の一部改正」

いずれも全員賛成で可決

議案第5号「財産の取得について」

水槽付き消防ポンプ自動車の購入に係る仮契約締結に伴い、本契約とするため議会の議決を求めるもので、全員賛成で可決。

配備先：若狭消防組合 若狭消防署高浜分署



【車両の概要】

- ①車台 消防専用シャシ
- ②駆動方式 四輪駆動
- ③水槽容量 1500ℓ以上
- ④変速装置 マニュアルトランスミッション
- ⑤主な艗装・主要装備等
 - ・ハイルーフ改造
 - ・LED照明装置
 - ・泡消火剤混合器
 - ・三連梯子
 - ・ホースカー
 - ・空気呼吸器





河川改修工事

R8年新規事業として、難波江川改良工事が提案された。

事業費は8866万円で、難波江川の一部区間において河川線形が急であり水当たりが強い箇所があり、背後地には民家も存在することや護岸の老朽化も見られることから、平成29年度に実施した設計業務をもとに河川改修工事を実施することで、土砂災害や河川氾濫の危険性を解消し住民の安全を確保するものである。



内浦基幹集落センター解体工事

老朽化した基幹集落センターの解体工事が提出された。

老朽化し利用を停止していた施設で、事業費は9663万4千円、RC造2階建て524㎡である。解体後の跡地利用については、地域の農業振興に活用することについて所有者であるJA福井と協議される。



上瀬漁港防波堤補修工事

高浜町管理漁港である上瀬漁港安全対策工事が提案された。

事業費は7128万円で、利用者の通行における安全確保及び、停泊する船舶への被害を抑制するため、防波堤の段差や隙間箇所について安全対策工事を行うものである。



五色山公園 桜

(井ノ元 康夫)



令和8年 6月定例会

※赤字はTV中継あり
※会議日程は変更になる場合があります

日-SUN-	月-MON-	火-TUE-	水-WED-	木-THU-	金-FRI-	土-SAT-
5/31	6/1	2 10:00 本会議 (初日)	3	4 9:00 予算決算	5 9:00 予算決算	6
7	8 9:00 総務産業	9 9:00 厚生文教	10 9:00 人口減少	11 9:00 原子力 13:30 広報	12	13
14	15 9:00 本会議 一般質問	16 9:00 本会議 一般質問	17 13:30 本会議 (最終日)	18	19	20

ブツブツ…つぶやきコーナー



議会に関するご意見、ご感想をお聞かせください。

QRコードからどうぞ。(匿名での投稿)

QRコードの読み取り方法

- ① スマホのカメラで右のQRコードをかざす。
- ② 画面のURLを押す。



～つぶやきコメント紹介コーナー～

- ・議会だよりが読みやすくなった。
- ・議会の活動をもっと知りたいと思う。
- ・つぶやきコーナーへの投稿が少ないですね。そのほか、ご要望の声もいただきました。



つぶやきコメント
公開中

過去のつぶやきはこちら



“ほんの一部”
ですが…

(井上聡美)

高浜町議会 つぶやきコメント 検索

編集後記

広報委員長としての任期も今回で一区切りとなりました。

この間、より分かりやすく親しみやすい紙面づくりに努めてまいりましたが、皆さまにとって少しでも身近な議会となっていれば幸いです。

今後も議会の情報を正確に、そして丁寧にお届けできるよう願っております。

引き続きご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

阪本新也

令和8年3月19日、矢野秀夫議員が一身上の都合により辞職しました。なお、今回の議員辞職に伴う補欠選挙は、公職選挙法に基づき行われません。